




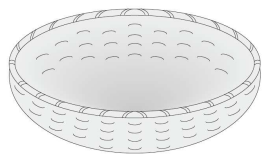
2歳児クラス 11月 第1回 「どうぞのいす」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 順番に登場する動物たちに興味を持ち「次はだれが来るのかな？」と期待感が持てるよう子どもたちを巻き込みながら進行する。 「あとのひとにおきのどく」という繰り返しのコトバを抑揚をつけて楽しく表現する。 「思いやり」がテーマの絵本なので、温かさ優しさが伝わるように表現する。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：絵本の表紙の絵をゆっくりと見せながら、「どうぞのいすってどんないすなのかな？」とお話に期待感を持たせてから読み始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと一緒にお話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	記憶	お話を思い出し、答えに○をすることができる	
設問	<p>ロバさんは何をもっていましたか？3つのかごの中から選び、クレヨンで○をしましょう。</p>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「かごいっぱいのおバさんのどんぐりが、最後には大きくなりになって、びっくりしてたね。でもみんな、お次の方にどうぞ…って、優しかったね」 保：「今日も博士からお手紙届いてますよ？」とプリントを入れた封筒を届ける。 	教材	P1 ★クレヨン
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：封筒の中からプリント提示。「今日も博士からのクイズが届いてるよ。チャレンジする人」と意欲を引出しプリント、クレヨンを配布。子どもたちと共に3つのかごの中身を確認後、設問する。 子：ストーリーを思い出し、プリントの絵をよく見て自信を持って○をする。 ※問題の意図を理解していない・問題を聞いていない子には個別にフォローする。 クラスの状況によってはクレヨンの色の指示を付け加えても良い。 絵本を見て答えを確認。なまるやスタンプで賞賛、終了。 	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> プリントの入った封筒提示 クレヨン、プリント配布 理解できない子のフォロー 賞賛 プリント回収
活動②	巧緻性	作り方を理解して「かき」を作ることができる	
設問	<p>空っぽのカゴの中に美味しい「かき」を作って入れましょう。</p>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：かきを入れたカゴを持って嬉しそうに登場。 講：「美味しそうなかき！どうしたの？」 保：「お話していたら、誰かのためにどうぞっていいなと思って、これ作ったの」 講：「ありがとう！」 保：「残念！これはあげる人が決まっているの…」「今日は自分で作ってください」と材料を渡す。 講：材料を確認。①折り紙三枚 ②緑のシール3枚 ③ティッシュ ④セロテープ ＜製作見本＞ ①折り紙を裏返し白い方を上にして置く ②ティッシュを手のひらで「くるくる」丸める ③丸めたティッシュを折り紙の真ん中に置き、折り紙の四つの角をひとつずつ中央で折り重ねセロテープで止める。（この活動では自分でテープを切りながら貼ることが難しいと思うので、予め切ったものを皿に貼るなどして準備しておき、貼ることに集中させて良い、また必要に応じて補助する） ④裏返して真ん中に緑のシール（＝へた）を貼って完成。 	教材	<p>P2（両面テープ付） 折り紙（橙一人3枚） シール（緑一人3枚） 提示用かきセット ティッシュ（1園一箱） ★セロテープ</p> <p>※かきの完成品を作成し提示用にプリントに貼って準備する。本物のカゴに入れても良い。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・講：「先生のかきができました。あと2個は誰のために作ろうかな…みんなも作ってみる？今日は1・2・3個のかきを作ってかごの中をいっぱいにしましょう」 ※今回は一人3個のかきを作ってプリントのカゴに貼る。ただし完成時間に差があると思われるので一人1個完成できれば良い。 <p>数にチャレンジ・子：講師・保育士が扇形に広げて持った折り紙から「1. 2. 3」と数えながら「3枚」の折り紙を取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保：緑のシールを配布する。 ・子：3個のかきを完成させる。(ティッシュは2~3人に一つボックスが準備できればそこから抜き取る。無い場合は折り紙配布時にボックスからも「1. 2. 3枚」と一人ずつ抜き取っていく。) ・講：「みんないくつできたかな数えてみようか」「ちょっと味見(感覚行動)。おいしい?」「みんなはだれのぶん作ったの?」と会話を広げる。 「今日はカゴに入れて持って帰ろうね」 ・保：プリント配布。 ・子：プリントにカキを貼っていく。(シールのゴミは皿の中) ・講：完成を賞賛して終了。 	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキの入ったカゴ提示 ・カキの材料提示 ・折り紙を3枚取らせる ・製作道具の準備 ・シールの配布 ・製作補助 ・机の上の不要なものを順次片付ける(ティッシュボックス、セロテープ) ・プリント配布 ・賞賛 ・プリント回収
---	---

<p>数子ヤレ</p>	<p>ねらい</p>	<p>かず 多数の折り紙の中から「3枚」の折り紙を取ることができる。</p>	<p style="text-align: center;">教材</p>
<p>設問</p>	<p>折り紙を3まい取りましょう</p>		
<p>活動内容</p>	<p>※<活動②>の中で実施します。</p>		<p style="text-align: center;">保育士の役割</p>